

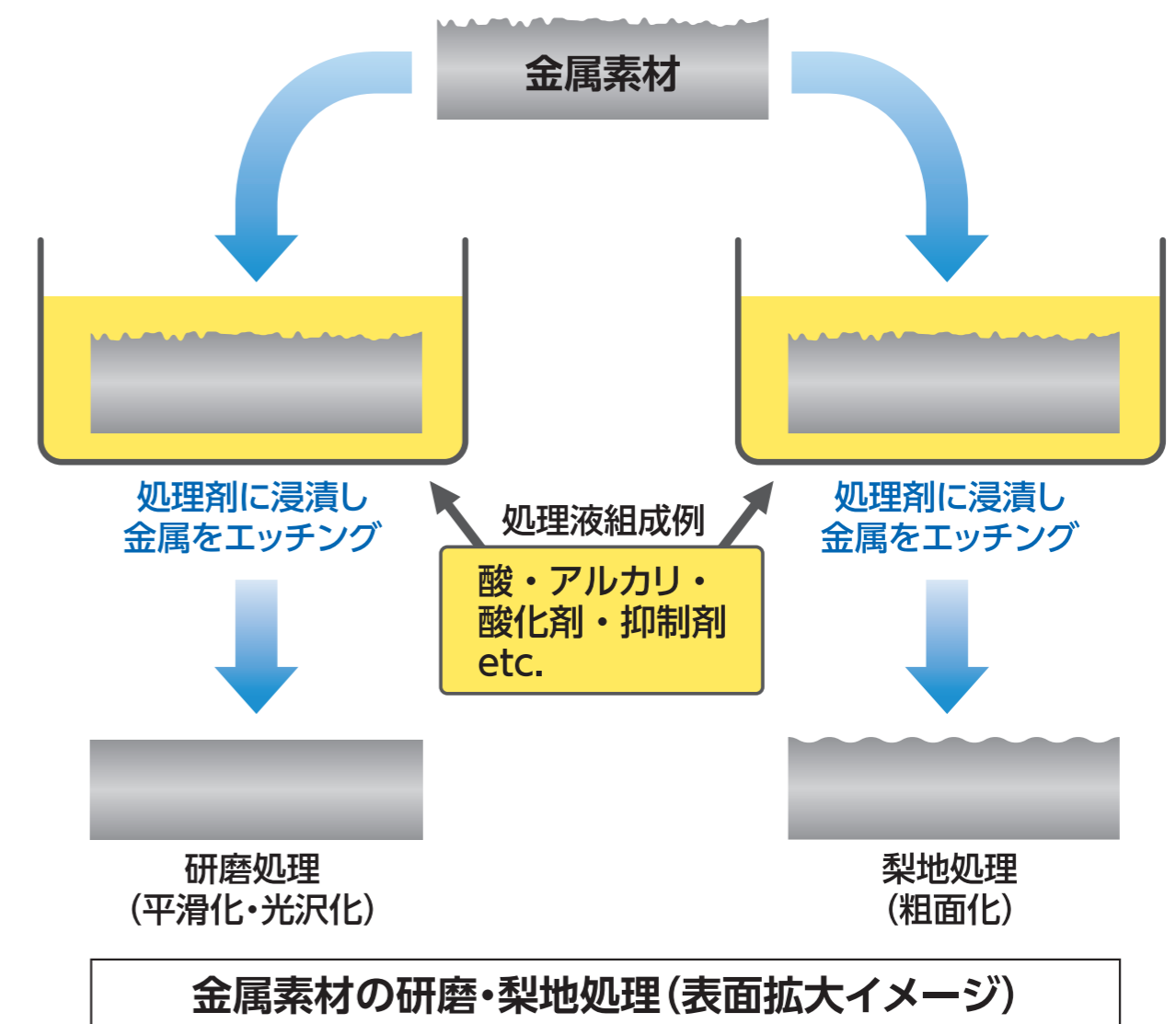
研磨技術

研磨処理について

意匠性や機能性(摺動性・バリ取り・耐食性)向上のため、さまざまな金属素材で薬剤を用いた研磨処理が行われています。薬剤の成分やバランスを変更することで、各金属素材に対し研磨処理や梨地処理が可能です。

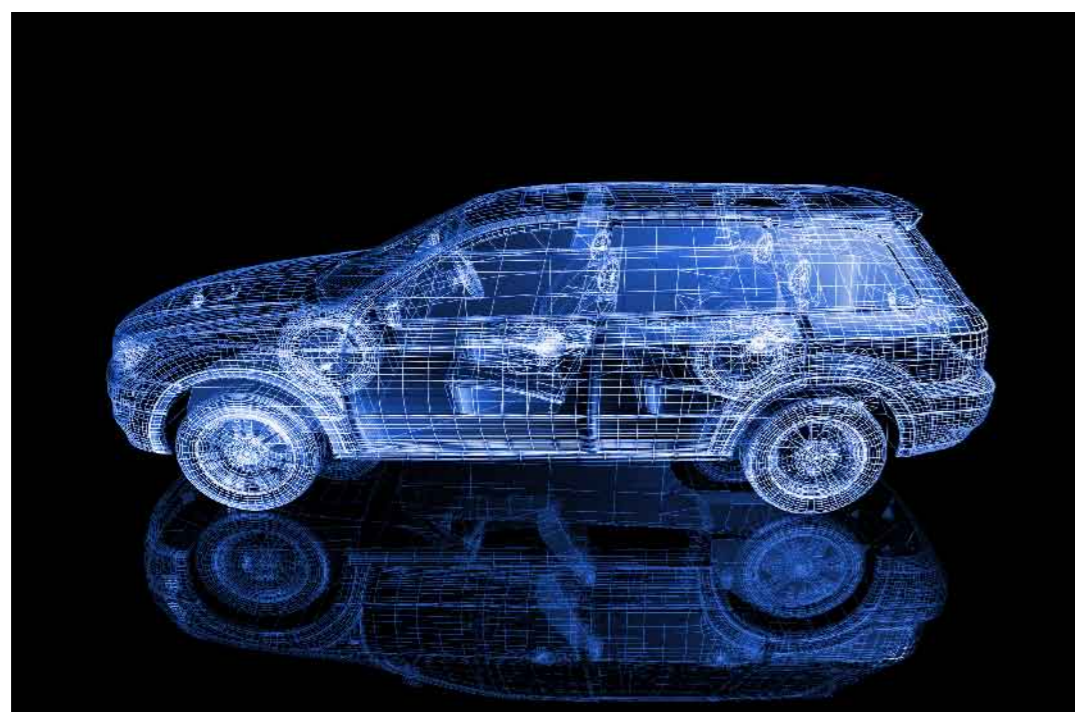
■研磨処理の種類と概要

研磨処理	概要
化学研磨処理	酸やアルカリに浸漬し、バリ取りや素材表面の平滑・光沢化を行う
電解研磨処理	薬剤中で電氣的にバリ取りや素材表面の平滑・光沢化を行う
化学梨地処理	酸やアルカリに浸漬し、表面を粗面化する



採用分野

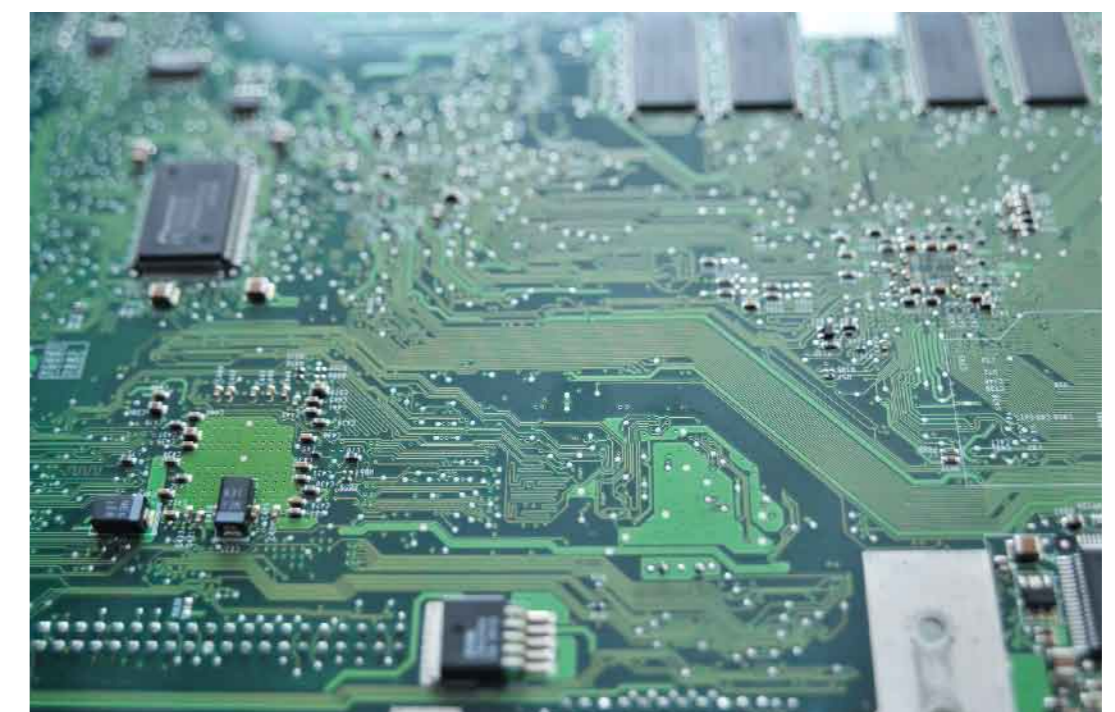
薬剤を使用した化学研磨・電解研磨・梨地処理は各素材の多くの分野で利用されています。弊社では各素材に適した処理剤を販売しております(下記カッコは薬剤例)。



鉄パーツの研磨・バリ取り
(Fe用化学研磨剤:6C019)



パチンコの釘(真ちゅう)の研磨
(Cu用化学研磨剤:ピーグリーン)



銅プリント基板のソフトエッチング
(ソフトエッチング剤:CP-530)



チタン精密部品の研磨
(Ti用化学研磨剤:チタニック99)



金製アクセサリーの研磨
(Au用電解研磨剤:ピカゴールド)



銀製アクセサリーの研磨
(Ag用電解研磨剤:ピカシルバー)



キーシリンダーの研磨
(Znダイキャスト用化学研磨剤:K-381)



ステンレス製品の研磨・梨地
(SUS用化学研磨剤:K-584、化学梨地剤:ES-581)
(SUS用電解研磨剤:KE-585)



家電品アルミボディの研磨・梨地
(Al用化学研磨剤:ケミライト53)
(Al用化学梨地剤:アルエッチ83)